

## 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこの度、下記項目におきまして、容器をより保存安定性の高い専用容器に変更させていただきます。併せて検体量の変更および、基準値の見直しによる再設定をさせていただきます。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

謹白

記

### 対象項目

- 1425 血小板表面 IgG (PA-IgG)

### 変更内容

コード	検査項目	変更箇所	新	旧	備考
1425	血小板表面 IgG (PA-IgG)	基準値	46 以下 (ng/10 <sup>7</sup> cells)	9.0~25.0 (ng/10 <sup>7</sup> cells)	より安定性の高い専用容器へ変更。基準値の見直しによる再設定。
		検体量	血液 7.5mL	血液 7.0mL	
		容器内容	ACD-A 液入	EDTA-2Na 入 (レニン容器)	

### 実施期日

- 平成 21 年 12 月 3 日 (木) 受付日より

※裏面をご覧ください。



## 新容器形状



内 容 ACD-A 保存液入り  
貯蔵方法 室温  
有効期間 1年  
(アルミシート開封後1ヶ月)

ACD-A液 : Acid Citrate Dextrose Solution-A液

※弊社にて用意致しております。

## 現容器と新容器による比較

血小板表面 IgG (PA-IgG)

